

# ♪ Program ♪

## 1. 第1部

ハンガリー舞曲 第1番

作曲 ブラームス

心の瞳(1年生による合唱)

作詞 荒木とよひさ

作曲 三木たかし

編曲 滝口亮介

## 2. 第2部

ハンガリー舞曲 第5番

作曲 ブラームス

大地讃頌(2年生による合唱)

作詞 大木惇夫

作曲 佐藤真

## 3. 第3部

ハンガリー舞曲 第6番

作曲 ブラームス

河口(3年生による合唱)

作詞 丸山豊

作曲 團伊玖磨

指揮 田中 陽治 (たなかようじ)

大学在学中の1976年、岐阜市の交響詩「長良川」初演（作曲者・團伊玖磨氏指揮）にコントラバス奏者として岐阜県交響楽団に加わり、以来今日まで50年間近くにわたって演奏活動を続けています。また1988年に「ぎふ中部未来博サマーコンサート」の指揮担当をきっかけに指揮法を学び始め、これまでに160回を超える岐響演奏会を指揮している。県内各地で行われる演奏会において、小中学校教員としての豊富な経験を生かした企画、司会進行を担当して好評を博しています。さらに、オーケストラ音楽の魅力を楽しく、分かりやすく伝えようと「“大きな古時計”の主題による変奏曲」「うたのどうぶつえん」などの管弦楽曲の作曲やさまざまな楽曲の編曲にも取り組んでいる。



指揮法を松尾昌美氏（大阪音楽大学）、コントラバスを梅原慎平氏（NHK交響楽団）、作曲法を兼田敏氏に師事。（いずれも故人）中央教育審議会専門委員（芸術部会）、2012 ぎふ清流国体テーマソング選定委員長を歴任。昨年3月まで岐阜女子大学教授を務め、現在も非常勤講師として未来の教員養成に携わっています。

＜公益社団法人岐阜県交響楽団＞



1953年、岐阜交響楽団として発足、2011年3月「公益社団法人岐阜県交響楽団」となりました。楽団員は約100名で、様々な職業人で構成しているアマチュアオーケストラです。

活動は、年3回の自主公演や学校や地域での演奏活動、また、岐響ジュニアオーケストラの育成など、地域に根ざした音楽文化普及と向上発展に熱意をもって貢献しています。

1998年専用の練習場が完成。2003年創立50周年にはサントリーホールにおいて「東京公演」を、また2009年創立55周年には、ウィーン楽友協会・黄金ホールにて「ウィーン公演」を開催し大成功をおさめてきました。2023年70周年を迎ました。ますますレベルアップを図り、郷土の皆さんにいっそう誇りをもっていただけるオーケストラを目指し、努力を続けています。

＜Concerto Cantabile in Ginan の由来＞

「Concerto」は「コンサート」、「Cantabile」は「歌心をもって」、という意味でみんなが歌い、合唱でメッセージを伝えたいという強い思いを胸に、一人ひとりが歌心を込めて歌うことで、初めて生まれる素敵なかほりにしたい。そんな願いを込めて、演奏会の名前を決定しました。

令和7年度

*Concerto Cantabile  
in Ginan*



日 時：令和7年12月7日（日）  
14：10～15：30  
場 所：岐南町立岐南中学校 体育館

指揮：田中 陽治  
演 奏：岐阜県交響楽団